

## 令和元年度第1回流山市青少年指導センター運営協議会会議録

作成者 主任主査 岩佐 吉記

- 1 日 時 令和元年 6月 3日 (月)  
午後2時～3時30分
- 2 場 所 流山市生涯学習センター C207会議室
- 3 出席委員 野上委員、酒井委員、窪田委員、代崎委員、和田委員  
後田委員 (教育長)、菊岡委員、橋本委員、伊藤委員  
石原委員、岩佐委員、佐郷谷委員、杉山委員、長岡委員  
星川委員
- 4 事務局 飯塚生涯学習部長  
中西生涯学習部次長兼課長  
生涯学習課青少年指導センター 田中所長  
飯泉指導主事、岩佐主任主査  
小川副主査、高野山副主査
- 5 議 題 (1) 運営協議会会長・副会長の選出について  
(2) 平成30年度流山市青少年指導センターの事業  
報告について  
(3) 令和元年度流山市青少年指導センターの事業計  
画について
- 6 傍聴人 なし

### **（飯泉指導主事）**

ただ今から、令和元年度第1回流山市青少年指導センター運営協議会を開催いたします。

本来は、当協議会の進行は会長であります。今年度は、委嘱の年となりますので、委嘱後、会長の選出を審議していただきますが、会長が決まるまで事務局で進行をさせていただきますのでよろしくお願い致します。

はじめに、委嘱状の交付を行います。

呼名は流山市教育委員会生涯学習部長飯塚修司より行い、授与するのは教育委員会教育長後田博美でございます。

委嘱対象者の内、千葉県柏児童相談所の堀越秀樹様、長岡みつ江様、松戸人権擁護委員協議会流山部会の秋月孝夫様におかれましては本日欠席されていることを申し添えます。それで呼名しますので、その場で御立ち下さい。

— 事務局で呼名 —

《 委嘱状交付 》

### **（事務局）**

次に、後田教育長から御挨拶を申し上げます。

### **（後田教育長）**

— 教育長挨拶 —

### **（事務局）**

委員自己紹介、名簿順に挨拶。

《 各自自己紹介 》

### **（事務局）**

< 一 配付資料の確認 一 >

なお、会議録作成のため録音させていただきますので、御了承下さい。

それでは、議題1「運営協議会会長・副会長の選出について」入らせていただきます。先程、御説明させていただきましたが、現在、本運営協議会の会長・副会長は不在ですので、流山市附属機関に関する条例第5条に会長が議長となると規定されておりますが、会長が選出されてい

ませんので、会長が選出されるまでの間、生涯学習部長が仮議長を務めさせていただきます。生涯学習部長は、仮議長席へお願いします。

**(飯塚生涯学習部長)**

しばらくの間、仮議長を務めさせていただきますので、よろしく申し上げます。はじめに、本日の会議の成立について御報告申し上げます。附属機関の会議は、条例第5条の規定により、委員の半数以上の出席により成立するとされています。本日の会議は、委員16名中、13名の出席ですので、会議は成立しております。それでは、会長・副会長の選出に入らせていただきます。会長・副会長は、条例第3条の規定により委員の互選によって定めることとなっております。互選の方法といたしましては、立候補や推薦等の方法が考えられますが、御意見がありましたらお願いいたします。

**(橋本委員)**

事務局に案があればお願いします。

**(事務局)**

それでは、会長として子ども達の安全に大きく関わるということで、小中学校校長会を代表して、流山市立常盤松中学校長 菊岡様にお願いしたいと思います。また、副会長としては、長年運営協議会委員として活動されている、石原様にお願いしたいと思いますがいかがでしょうか。

**(飯塚生涯学習部長)**

では、事務局から提案のあった、菊岡委員を会長に、石原委員を副会長にすることに御異議ありませんか。

《 一異議なし一 全会一致 》

**(飯塚生涯学習部長)**

異議なしということですので、菊岡委員、会長を引き受けていただけますか。

**（菊岡委員）**

了解いたしました。

**（飯塚生涯学習部長）**

石原委員、副会長を引き受けていただけますか。

**（石原委員）**

了解いたしました。

**（飯塚生涯学習部長）**

ありがとうございました。それでは、会長は菊岡委員。副会長は石原委員に決定させていただきます。

菊岡委員、石原委員に決定させていただきます。菊岡委員、石原委員よろしくお願ひします。皆様の御協力により無事に会長・副会長を選任することができました。これをもちまして仮議長の職を降ろさせていただきます。

**（事務局）**

それでは、条例に基づき、菊岡会長に議事の進行をお願いいたします。

**（菊岡会長）**

それでは議事に先立ちまして、一言申し上げます。

ただ今、皆様から本審議会の会長に選出されまして、大変光栄に存じております。

私には、誠に責任重大であり、また不慣れな点もありますので、委員の皆様のお協力をいただきまして、この責務を果たしたいと思っておりますのでよろしくお願ひいたします。

それでは、議事に入ります。

議題2の「平成30年度流山市青少年指導センターの事業報告について」事務局から説明願ひします。

**(事務局)**

《 一事業報告・説明一 》

**(菊岡会長)**

事務局から「平成30年度流山市青少年指導センターの事業報告」について説明がありました。質問等がありましたらお願いします。

《 一 質疑応答 一 特になし 》

**(菊岡会長)**

他に御質問がないようですので、次に、議題3「令和元年度流山市青少年指導センターの事業案について」事務局から説明願います。

《 一 事務局・説明 一 》

**(菊岡会長)**

事務局から「令和元年度流山市青少年指導センターの事業計(案)」について説明がありました。質問等がありましたらお願いいたします。

《 一 質疑応答 一 特になし 》

**(菊岡会長)**

他に、御質問や御意見がないようですので、それでは、委員の方々にお集まりいただきました折角の機会ですので、それぞれのお立場から、青少年の現状や課題など感想等を交えながら結構ですのでお話をいただければと思います。

**(学校関係から、橋本委員)**

昨年度、ネット関係で問題となった事案として、児童がSNSやYouTube(ユーチューブ)など使いネット上において、変顔ができるアプリ動画の配信を行い、撮った写真が40万件以上全世界に拡散されてしまい、二度と削除ができず困ったケースがある。大きな事に巻き込まれなかったが、子ども達を取り巻く環境が今は、スマートフォンとなり、コミュニケーションのツールと化している。その中で行っているのが、ゲーム等の中での課金やギフトに手を出し、遊んでいる子が多いという

事を良く耳にしている。学校でも時間を割いては、注意喚起を発しているが、各家庭や地域等での見守りや啓発等が必要に思われる。

#### **（警察関係から 野上委員）**

昨今、子ども達の非行へ走る原因が変わってきている。インターネットを使った犯罪が多く見られ、多くの子ども達が被害に遭っている。警察でもインターネット上でのパトロールを行い、注視しているが、拡散しているため、限界がある。このことから、親や学校、地域が連携を密にし、スマートホン等の取扱いや管理等に目を配り、子ども達にやたらに手をださよう指導に御協力願います。

2つ目は、子どもの安全をどう確保していくかが課題であり、より目が向くような取組を検討している。児童相談所等との連携の見直しや取組を検討する。警察がどの段階で関与するのか。とにかく警察への通報等がなければ動くことができない。協力をお願いします。

#### **（保護司関係者 窪田委員）**

朝、ごみ出しをしていると、「おはようございます。」と子ども達の中には、元気よく挨拶をしてくれる子がいる。

その一方で、児童の虐待等が最近よく耳にすることが多いため、「お前なんか産むんじゃなかった」などと心のない言葉を発する親がいることが悲しいことである。やはり、養育態度ももちろんのこと、地域や関係機関等が一丸となって取り組める方策を身に着けなければならない。私達も身近なところから、「子どもさん達に声かけ」をやって、微力ながら少しでも見守りたいと思っております。

#### **（青少年相談関係者 伊藤委員）**

私は、相談員といっても、子ども達の悩み相談とかの相談員ではなく、どちらかというと、子ども達と身近に接して、一緒に何かをやることを主催したりする活動を行っています。相談員は、市内在住・在勤での資格を有します。市内活動の範囲は、市内を4地域に分け、市全体の行事としては、子ども夏のキャンプ、ゲーム大会などの活動をしており、子ども達と一緒に体を動かすことをモットーにしています。

普段学校に慣れていないような子ども達が参加できるような仕組みを検討できたらいいなと感じています。

基本的に子ども達にいつも「声かけ」を行いながら接して活動している。この活動が広がり、役立てればいいと思っている。

#### **(菊岡会長)**

有難うございました。他にご意見やご感想はありませんか、

#### **(岩佐委員)**

私から、青少年指導センターだよりを拝読して感じたのが、表紙に書いてある「地域の子 声かけあって 見守って」のフレーズがとても良い響きで、しかも内容がまさに、子ども達への声かけによる見守りではないかと思うのです。地域の力を出し切って、地域の人々に協力を得るためにどうやって協力してもらえるのか、施策を検討する必要があると感じます。昨今、地域性の希薄や子ども達のゲームやスマートフォン等による会話の減少の中、一方で、これからは、コミュニケーション能力が大切だと、重要性を図るところが増えてきている。将来子ども達が大人になったらどうするのか。地域で見守って、挨拶を是非取り上げてもらい、普段の子どもの様子を見守り、非行防止や防犯に役立てればと思っています。

#### **(和田委員)**

私は、流山高校の校長として、今年で2年目になり本年をもって教育職員を退職となりますが、流山市内の高校を受け持って、流山北高校の教頭時代を含め2校目となります。おそらく管理職で私が初めてだと思います。ところで、普段から県をはじめとする関係機関からの情報を当たり前のよう共有していたのですが、流山市は、高校までも情報提供をしていただいていることにありがたく感じております。なぜなら、隣の柏市では、情報があまり来ないので、隣接する西原の小中学校にこちらから流山市の情報を提供すると大変助かっているとお礼の言葉を頂きます。より身近な情報のため、西原の子ども達への未然防止の啓発になると喜んでいきます。このような環境づくりが大切だと実感しております。

**(菊岡会長)**

ありがとうございました。他にご意見やご感想等がありますか。ないようですので、その他、事務局からありましたらお願いします。

**(事務局)**

運営協議会の開催は、年1回の開催とさせていただいておりますが、委員の皆様方の審議していただく事案等があった場合は、適宜、会議を開催させていただきます。

また、青少年指導センターでは、毎月「青少年指導センターだより」を発行し、委員の皆様方に送付させていただいております。青少年指導センターだよりでは、補導活動、補導件数等が掲載されておりますので、御一読ください。

**(菊岡会長)**

本日は、長時間に渡り、貴重な御審議、誠にありがとうございました。  
本会議を終了いたします。

以上